# 東大和市子ども・子育て憲章検討部会 第4回議事録

東大和市子ども・子育て憲章検討部会 第4回議事録	
会議名	令和元年度 第4回 子ども・子育て憲章検討部会
開催日時	令和元年9月25日(水) 15:30~
開催場所	中央公民館ホール
委員	(出席者)大 人 の代 表… 5名 子どもの代表…15名 (欠席者)なし
事務局	吉沢(子育て支援部長)、鈴木(子育て支援課長)、関田(保育課長)、越中(狭山保育園長) 新海(青少年課長)、志村(健康課長)、原(子育て支援課手当・助成係長) 長井(子育て支援課ひとり親・女性相談係長)、小坂(子育て支援課子ども家庭支援センター長) 豊田(保育課保育・幼稚園係長)、横山(保育課管理・給付係長)、今里(青少年課青少年育成係長) 岡部(青少年課主査 青少年施策推進担当)、榎本(子育て支援部副参事 子ども・子育て支援施策推進担当) 越野(保育課管理・給付係)
会議次第	<ul> <li>1 開会</li> <li>2 子ども・子育て憲章検討部会長(大人の代表)あいさつ</li> <li>3 議事 <ul> <li>(1)代表者自己紹介</li> <li>(2)正式名称について</li> <li>(3)事務連絡 <ul> <li>・今後の流れなどについて</li> <li>・子どもの代表の保護者の方への通知について</li> <li>・閉会後のご案内</li> </ul> </li> <li>4 閉会</li> </ul></li></ul>
配付資料	<ul><li>[当日配付]</li><li>・会議次第</li><li>・席次表</li><li>・「(仮称) 東大和市子ども・子育て憲章」素案</li><li>・正式名称投票用紙</li></ul>
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 皆さん、こんにちは。 学校の授業が終わった後に、集まっていただきありがとうございます。 それでは、これから第4回子ども・子育て憲章検討部会を始めます。 机の上に置いてある資料を見てください。資料は、4つあります。1つ目が会議次第、2つ目が席次表、3つ目が「(仮称)東大和市子ども・子育て憲章」素案、4つ目が正式名称の投票用紙です。 それでは、早速始めたいと思います。 進行は、司会進行、子ども・子育て憲章検討部会長にお願いしますよろしくお願いします。
部会長	2 子ども・子育て憲章検討部会長(大人の代表)あいさつ (子ども・子育て憲章検討部会長あいさつ) それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。

## 3 議事

## (1) 代表者自己紹介

部会長

議事の1番目、代表者自己紹介です。それぞれ皆さんの所属、子どもの代表であれば学校名、自分の名前を教えてください。まず、私から自己紹介をします。

(大人の代表が順に自己紹介)

ありがとうございました。続きまして、子どもの代表にお願いします。

それでは、第一中学校の代表から順番にお願いします。

(中学生の代表、小学生の代表の順に子どもの代表が自己紹介)

#### (2)正式名称について

部会長

続きまして議事の2番目、正式名称についてです。

正式名称投票用紙をご覧ください。投票用紙に5つの項目が書いてあると思いますが、こちらに記載されている5つの案の中から、本日、投票により本検討部会における正式名称を決定します。

まず、今から1分程度、時間をとりますので、どの案がよいと思うか考えてみてください。その後、皆さんから1人ずつご意見をいただきたいと思います。

参考ですけれども、考えるときは「(仮称)東大和市子ども・子育て憲章」素案を見ながら、 内容に合っていてわかりやすいというところをポイントに考えてみてください。よろしくお願いします。

事務局

事務局です。投票用紙の下の方の枠内、「考えるポイント」というところにも書かせていただきましたが、「内容に合っているもの」というのが1つのポイントになります。きょう、「『(仮称)東大和市子ども・子育て憲章』素案」を配付していますので、それも一緒にご覧いただき、この内容だったらこういう名前が合うかなというように見ていただければと思います。

#### (1分程度の検討時間)

部会長

書き終わりましたでしょうか。そうしましたら、また時計回りで第一中学校の代表者さんから、 どの案がよかったかということと、その理由を教えてください。お願いします。

子ども委員

私は、1番の「東大和市 子どもと大人の約束」がいいと思いました。理由はシンプルでわかりやすく、誰が見てもわかりやすいと思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、4番の「東大和市 みんなの約束」がいいと思いました。理由は、前文に「豊かな自然に恵まれた東大和に住む、すべての人が」と書いてあったので、子どもと大人と限定すると、2つの集団だけが約束をするように思えてしまったので、みんなという言葉がいいかと思いました。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、2番の「東大和市 子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。理由は、子どもと大人の約束を2つ素案に書いてあるので、そのうち言葉が一番わかりやすいなと思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

2番の「子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。理由は、素案を見てみると、「わたしたち、子どもは」と「わたしたち、大人は」というので、大人と子どもに分かれていて、あと、約束というのを子どもも平仮名だったら読みやすいかなと思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、2番の「東大和市 子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。先ほど出たように、 約束というところが漢字じゃないほうが、小さい子からしても読めると思うし、たくさんの人が覚 えてくれると思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、1番の「東大和市 子どもと大人の約束」がいいと思います。素案を見てみると、「子どもと大人がお互いに約束しあいます。」と書いてあって、「約束」と漢字で書いていなかったら、小さい子も読みやすいと思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、1番の「子どもと大人の約束」がいいと思いました。理由は、子どもと大人がお互いに 約束し合っているのがよかったので、1番がいいと思ったからです。

部会長

ありがとうございました。

子ども委員

私は、5番の「東大和市 みんなのやくそく」がいいと思います。理由は、平仮名だったら遠くからでも読めるかもしれないので、覚えやすいと思います。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は、2番の「東大和市 子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。理由は、子どもと大人が約束し合っているので、「約束」が平仮名だと子どもも、大人も読みやすいと思ったからです。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は4番の「東大和市 みんなの約束」がいいと思います。理由は、みんなで約束を考えると、東大和市のみんなが笑顔になれると思うからです。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は2番の「東大和市 子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。文を読んだだけでも 内容に合っていて、さっき出た意見と同じで、約束が平仮名なので、小さい子も読めると思っ たからです。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は2番の「東大和市 子どもと大人のやくそく」がいいと思いました。理由は、先ほど出たように、「約束」が平仮名で書いてあること、子どもと大人を具体的に書いてあることがいいと思いました。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は1番の「東大和市 子どもと大人の約束」がいいと思いました。理由は、文章を読んだときにすごくわかりやすいなと思ったし、覚えやすいなと思ったからです。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は4番の「東大和市 みんなの約束」がいいと思いました。「みんな」と書いてあると、全員に当てはまると思うので、4番にしました。

部会長

ありがとうございます。

子ども委員

私は1番の「東大和市 子どもと大人の約束」を選びました。理由は、素案の前文に「子どもと大人がお互いに約束しあいます」と書いてあるからです。

部会長

ありがとうございます。皆さんから貴重なご意見をいただきました。

それでは、大人の代表の方々から何かご意見はありますか。

委員

漢字で書くほうがわかりやすいという意見と、平仮名で書いているほうが遠くから見ても覚えやすいとか、小さい子が読めるという意見、その2つの考え方あると思いますが、そのことに

ついて、どちらがいいかという意見が今後聞けたらいいなと、思いました。

部会長

ありがとうございました。

委員

私は意見ではなく、皆さんが本当にしっかりとよく考えて、前文も見ていて、東大和市子ども・子育て憲章の内容に適した名称を考えてくださっているということに、すごく感動しています。皆さんしっかり考えを持って話してくれることを、また楽しみにしていますので、よろしくお願いします。

部会長

ありがとうございました。

委員

それぞれ皆さんがしっかりとした意見を持っていたことに、驚いています。1番と2番が一番 多いのかなと、何か今ちょっと数を数えながら思ったのですけれども、1番と2番の違いは、約 束の漢字であるとか平仮名であるかという部分だと思います。

ただ、この憲章を本当にいきなり小学校1年生とか幼稚園の子どもたちとかが目にしたときに、平仮名のほうがもしかしたらわかりやすいのかなと、いろんな意見を聞いて感じました。

部会長

ありがとうございました。

委員

皆さんの意見を伺って大変に、頼もしいと思ったし、東大和市民の一人として正直、ほっと しました。こんなすばらしい子どもたちがいるのだなと思いまして。

最終的には数の問題になるので、どれかに決まるわけですけども、ただ、その結果としてどれか1つに決まったとしても、そこに至るまで、みんなが自分たちでそれに対する考えをきちんとここで共有できたということを大切にしていってくれたらいいかなと思います。

どう決まっても皆さんの意見で決まれば結構じゃないかなと、思いますので、みんなが一人 ひとりすばらしい考え方を持っているので、安心しました。これからもよろしくお願いします。

部会長

ありがとうございました。

それでは、今、皆さんが発表していただいた意見を踏まえて、正式名称投票用紙の一番いいと思う案の右側に丸をつけてもらえますか。2分程度時間を取りますので、皆さんよろしくお願いいたします。

委員

今、丸をつけたりしていると思うのですが、平仮名のほうがいいなという人、漢字のほうがいいなという人で、その理由を言える人はいますか?

子ども委員

自分は平仮名のほうがいいと思っています。さっきも出ていたように、読みやすいというのがありますが、やっぱり漢字だと、自分のイメージだと少し堅い感じもするので。平仮名のほうが優しい感じがするし、みんながなじめるような感じがするので、平仮名のほうがよいと思います。

委員

逆に漢字のほうがいいという方はいませんか…?漢字派は特にないようですね。

それでは、「大人と子ども」というのと、「みんな」というのはどっちがいいというのもありますよね。 どっちがいいか言える人、教えてほしいなと思うのですが、どうですか?

子ども委員

私は、「子どもと大人」のほうがよいと思いました。子どもと大人の漢字は早いうちに習うし、 「子どもと大人」と書いておいたほうが具体的でいいなと思いました。

委員

なるほど。逆に「みんな」のほうがいいという人いませんか?

子ども委員

「みんな」のほうがいいと思った理由は、「みんな」という言葉はすごく簡単で、「みんな」と言ったほうが、全ての人が入っているようなイメージがあります。それから、平仮名のほうがなじみやすいという意見もあったので、「子どもと大人」と言うより、「みんな」と言ったほうが柔らかくていいかなと思いました。

委員

ほかの意見はありますか?

子ども委員

私は、「子どもと大人」を選びました。素案の中に、「子どもと大人がお互いに約束しあいます。」と書いてあったので、急に「みんな」を入れるとややこしくなる気がして、「子どもと大人」にしました。

委員

ほかにもありますか?

子ども委員

私は、「子どもと大人」のほうがいいと思いました。「みんな」と言うより、「子どもと大人」と言ったほうが素案に書いてあることに合うし、「子どもと大人」と書いたほうがいいかなと思ったからです。

委員

今の話を聞きながら、人はこう言うけど、自分はこう思うという、自分の思いで丸をつけていいと思いますので、よろしくお願いします。

部会長

ありがとうございました。ご協力ありがとうございます。

それでは、皆さん書けた頃かと思いますので、これから事務局で投票用紙を回収しますので、事務局職員にお渡しください。

(事務局で集計作業)

部会長

事務局の集計が終わりましたので、発表します。一番投票が多かったのは、2番「東大和市子どもと大人のやくそく」平仮名のものです。皆さん、賛成でしたら一同拍手をお願いいたします。

(一同拍手)

部会長

賛成多数で、2番目、平仮名の方の「東大和市 子どもと大人のやくそく」を本検討部会に おける正式名称として決定します。ご協力ありがとうございました。

これで、「東大和市 子どもと大人のやくそく」はおおよそ完成ということになります。今後の流れ等については、議事の3番、事務連絡として事務局からご説明いただければと思います。

事務局

事務局です。事務連絡の前に、せっかくここで憲章の名称が決まったので、一度皆さんで 憲章を読んでみてはどうでしょうか。今から読む紙を回しますので、一人ひとり、区切りずつに なりますが、読んでいただければと思います。よろしくお願いします。

(子どもの委員の皆さんが憲章を読み上げ)

事務局

どうもありがとうございました。皆さんで東大和市子ども・子育て憲章の素案、前文から全部 それぞれ読んでいただき、安心した気がしました。どうもありがとうございます。

## (3) 事務連絡

部会長

それでは、議事の3番、事務連絡を事務局からよろしくお願いします。

事務局

皆さん、ありがとうございました。「東大和市 子どもと大人のやくそく」をつくるに当たっては、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

3点、事務連絡があります。

1点目です。今回できた「東大和市 子どもと大人のやくそく」は、事務局で最終調整をした後、東大和市長に提出をします。その後は市民説明会等を行い、令和2年3月に本決定となります。

また、決定後、来年、令和2年9月26日土曜日に開催する市制施行50周年記念のイベントで、完成した「東大和市子どもと大人のやくそく」を発表することを予定しています。発表については、今日ここに集まってくれたみんなと、第1回目の会議に参加していただいた30名の子どもの代表の方々、皆さんにご参加いただきたいと考えていますので、また、それについて

はこちらから改めてお知らせしますので、よろしくお願いします。

次に、2点目です。今、「お子様の子ども・子育て憲章検討部会へのご参加について」という案内文が配られたかと思いますが、こちらについては保護者様宛の大切な通知になりますので、お家に帰られたら保護者様にお渡しいただければと思います。よろしくお願いします。

最後、3点目です。この会議終了後のことについて連絡です。終了後、子どもの代表の 方々は、来るときもそうだったかと思いますが、タクシーでご自宅までお送りします。同伴する 職員が皆さんのお名前をお呼びしますので、その職員のところに集まっていただければと思 います。

保護者の方と一緒に帰るのでタクシーは使わない、という方も一度、その職員のところに来ていただいて、職員にタクシーは使わないということを必ず一言お伝えいただいてからお帰りいただければと思います。よろしくお願いします。

事務局からは以上です。きょうは本当にありがとうございました。

## 4 閉会

部会長

それでは、以上をもちまして、第4回子ども・子育て憲章検討部会を閉会とさせていただきます。お疲れさまでした。